

倉吉記者クラブ加盟社 御中  
鳥取中央有線放送株式会社 御中

発信元	琴浦町
担当課	教育委員会社会教育課
担当者	下村 嘉輝
連絡先	0858-52-1161
令和6年12月10日(火)	

## 「特別史跡齋尾廃寺跡発掘調査現地説明会」を開催します。

琴浦町では8月より特別史跡齋尾廃寺跡とくべつしせきさいのおはいじあとの発掘調査を実施しています。このたび、その発掘調査成果について、下記のとおり「現地説明会」を開催します。

### 1. 現地説明会

(1) 日 時 12月14日(土) 午前10時30分  
～午前11時30分

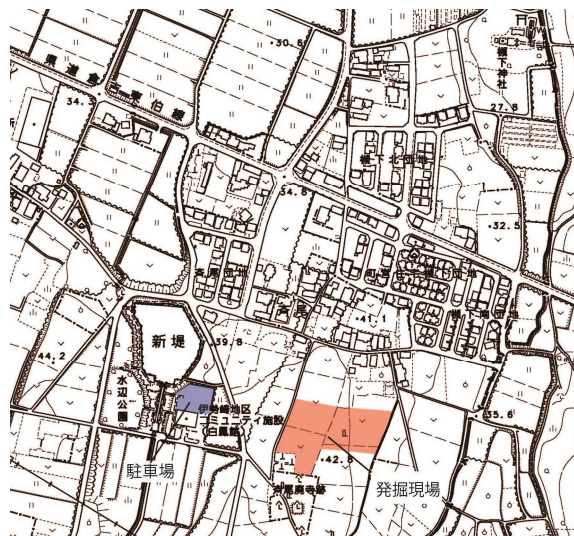
受付 午前10時～

※少雨決行。

(2) 場 所 「特別史跡齋尾廃寺跡」

(3) 駐車場 伊勢崎地区コミュニティ施設白鳳館

琴浦町槻下2268-1



現地会場案内図

### 2. 特別史跡齋尾廃寺跡の概要

特別史跡齋尾廃寺跡はくほうきそうけんは白鳳期創建の寺院跡です。現在でも金堂跡こんどうあと、塔跡とうあと、講堂跡こうどうあとの礎石列そせきれつが良好に残っており、主要伽藍地しゅようがらんち(3,455㎡)は昭和27年3月29日に山陰地方唯一の特別史跡に指定されました。現在、琴浦町ではその後確認した齋尾廃寺を溝で区画した東西約160m、南北約250mの寺院地じいんちについても古代寺院の全容を窺い知ることができる貴重な遺跡として、公有地化に取り組んでいます。

現在の指定面積：47202.46㎡ 公有地化面積：40,976.01㎡

### 3. 発掘調査の概要

#### (1) 調査目的

琴浦町では齋尾廃寺跡でこれまでに実施した調査成果をまとめた調査報告書を作成するため、また今後の史跡整備に必要な遺構の現状を確認するために、令和3年度から再調査を実施しています。

令和3年度：史跡東部の齋尾廃寺を区画する内郭溝、外辺区画溝を再調査

令和4年度：史跡南部の齋尾廃寺跡を区画する外辺区画溝の再調査

令和5年度：史跡北東部の齋尾廃寺跡を区画する内郭溝、外辺区画溝を再調査

令和6年度：史跡北部の齋尾廃寺跡を区画する内郭溝、外辺区画溝を再調査

令和7年度：史跡西部を中心に、北部、南部も調査予定

## (2) 令和6年度の調査

今年度は指定地北側の調査区を再調査しました。

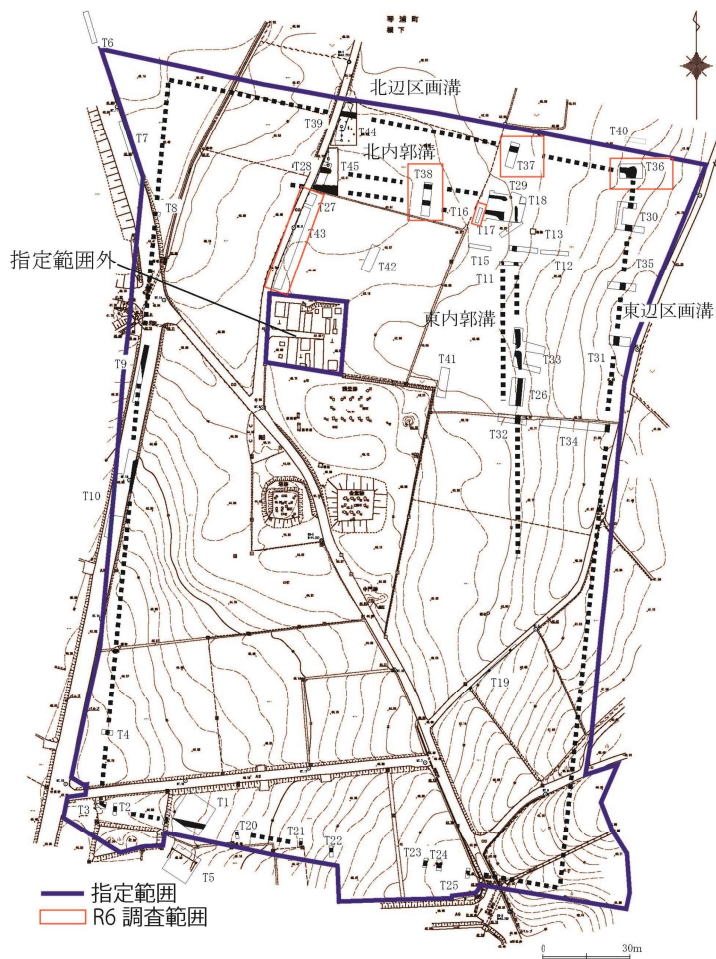
- ・調査期間 令和6年8月20日～  
12月中旬(予定)
- ・調査面積 205.0㎡
- ・再調査の成果と見どころ

齋尾廃寺跡は、これまでの調査で2条の  
ないかくみぞ<sup>ないかくみぞ</sup>や1条のがいへんくかくみぞ<sup>がいへんくかくみぞ</sup>など、寺域を区画  
したとみられる溝が確認されています。

今回調査した北辺区画溝と東辺区画溝の接  
続部(T36)や北辺区画溝(T37)では、溝を  
掘り直して管理していた状況が確認されま  
した。

また、北内郭溝南側の調査区(T43)では、幅  
4mほどの大型の粘土採掘坑と思われる土  
坑が確認されました。土坑の時期は瓦片が出  
土することから8世紀後半以降と考えられ  
ます。これまでの官衙遺跡や寺院遺跡の調査  
では、粘土採掘坑が確認されることもあるこ  
とから、今回確認した粘土採掘坑も齋尾廃寺  
跡に関連する可能性があります。

今年度の調査では齋尾廃寺跡の維持管理に  
かかる調査成果のほか、これまで確認がされ  
なかった粘土採掘坑など、齋尾廃寺跡の実態  
を検討するうえで重要な発見がありました。



指定範囲と令和6年度調査位置

※粘土採掘坑：粘土の採掘を目的に掘られた穴。土器や瓦製作のほか、土木事業などでも必  
要な粘土を確保するために穴が掘られました。



東辺区画溝・北辺区画溝(トレンチ36)



土取り穴(トレンチ43)